

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	ショウワダイガクコウトウトヨスビョウイン
		昭和大学江東豊洲病院
所在地		東京都江東区豊洲5-1-38
管理者氏名		横山 登
承認年月日		平成 29年 8月 29日
業務報告書提出日		令和 6年 10月 2日

II 業務報告

対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	ア 紹介率80%以上	
紹介率	①／（②－（③＋④＋⑤））	90.0 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	16,278 人
	②初診患者数	24,164 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	3,035 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	3,043 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	0 人
逆紹介率	⑦／②－（③＋④＋⑤）	96.3 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	17,412 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	667 件
共同利用病床数	1 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用施設・設備	CT、MRI、RI その他病院長が必要と認めた機器
登録医療機関数	438

3 救急医療の提供の実績 【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	4,322 （ 3,708 ）
救急搬送以外の救急患者数	3,821 （ 1,722 ）
合計（うち初診患者数）	8,143 （ 5,430 ）

※括弧内は、初診救急患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C:A/B×1000＞2	(少数点第1位まで記入)

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における区市町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	地域医療機関向けの勉強会、症例検討回、講演会		
地域の医療従事者への実施回数	32 回		
合計研修者数	※院外からの延べ参加人数	1316 人	
研修体制	研修プログラムの有無	有	・ 無
	研修委員会の設置の有無	有	・ 無
	研修指導者数	4 人	
研修施設	9階講堂、9階研究室		

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	病院長	
管理担当者	事務部長	
診療に関する諸記録の保管場所	管理課、医事外来課、医療情報室	
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	医事外来課
	救急医療の提供の実績	医事外来課
	地域医療従事者向け研修の実績	管理課
	閲覧実績	医事外来課
	紹介患者に対する関係帳簿	医事外来課

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	病院長		
閲覧担当者	事務部長		
閲覧に応じる場所	3階応接室1・2		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	0 回
委員会の概要	【備考】 ○病院運営上、やむを得ない事情により開催に至らなかった。 ○その代わりに地域における医療の確保のために必要な支援について意見交換を実施した。 ・第6回昭和大学江東豊洲病院地域連携講演会（令和6年1月31日） ・合同カンファレンス （①令和5年6月9日、②令和5年7月24日、③令和5年10月31日、④令和6年2月13日） ○次年度からは病院運営協議会及び地域医療支援病院運営委員会（仮）により年4回以上（4半期に1回）の開催ができるよう努める。

8 患者相談の実績

相談を行う場所	総合サポートセンター	
主たる相談対応者	別紙参照	
相談件数	2,681 件	
相談の概要	・受診、病気の相談 ・介護、福祉の相談、経済的相談 ・お薬の相談 ・医療費に関する相談 ・その他 ・看護の相談 ・食事、栄養の相談 ・医療安全に関する相談 ・医療機関の紹介、案内	

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		有	無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人日本医療機能評価機構より令和元年12月10日（火）、12月11日（水）に審査を受け、主たる機能種別「一般病院2」として認定と判定された。 ※次回更新審査受審予定：2025年6月		

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有	無
情報発信の方法、内容等の概要	「診療科ガイド」を年1回、「病院だより」を月1回発行し、地域の医療機関へ発送している。「ふたり主治医制のご案内」（パンフレット配布）によって、患者さんに「かかりつけ医」をお持ちいただく「ふたり主治医」を推進している。病院ホームページで外来診療予定表を掲示しているほか、各診療科の特徴を掲載している。		

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無		有	無
退院調整部門の有無概要	・退院支援（在宅・リハビリ、介護目的の転院・施設等への退院調整） ・経済的相談 ・社会福祉制度利用についての相談 ・医療における人権擁護の相談（虐待が疑われるとき） ・退院支援が必要な人を早期に特定し、入院早期から退院に向けて在宅療養等の具体的相談、適切な継続療養への転院相談等の退院支援を実施している。		

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		有	無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	・昭和大学江東豊洲病院運営協議会を年2回開催し、病院の事業運営や地域との連携について協議している。 ・年1回、近隣の医療機関を対象として「昭和大学江東豊洲病院地域連携講演会」を開催し、当院の診療科の紹介と近隣医療機関との連携を強化している。		

病院名 昭和大学江東豊洲病院